

衆議院予算委員会ニュース

平成 30. 4. 26 第 196 回国会第 22 号

4 月 26 日（木）、第 22 回の委員会が開かれました。

1 安倍内閣総理大臣から発言がありました。

2 予算の実施状況に関する件

・外交等について、安倍内閣総理大臣、茂木国務大臣、佐藤外務副大臣、平木経済産業大臣政務官兼内閣府大臣政務官兼復興大臣政務官及び政府参考人に集中審議を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

後藤茂之君（自民）

- ・北朝鮮問題への対応が重要な局面を迎える中で、今回の日米首脳会談の成果と意義及び北朝鮮への圧力強化を堅持して各国が取り組む必要性について安倍内閣総理大臣に伺いたい。
- ・米国に T P P 復帰を促す必要性及び自由で公正かつ相互的な貿易取引のための協議に対する茂木国務大臣の意気込みを伺いたい。
- ・日中平和友好条約 40 周年を迎えるに当たり、中国との政治的な信頼関係構築に向けて今後どのような方針で対応するのか伺いたい。

- ・学校法人森友学園に関する決裁文書の改ざん問題について、佐川理財局長（当時）からの指示の有無、書換え前の決裁文書原本の提出の可否、国有地の貸付契約を 10 年間とした理由及び決裁文書に事細かに政治家の名前を記載した経緯について、これまでの調査結果を伺いたい。
- ・学校法人加計学園の獣医学部新設に関し、安倍内閣総理大臣と同学園理事長との個人的な関係が国民に疑念を与えたと考えるが、安倍内閣総理大臣の道義的意味を含めた反省の弁を伺いたい。

濱村進君（公明）

- ・北朝鮮が核実験及び弾道ミサイル発射実験の中止を表明したが、北朝鮮が非核化に達したと判断するための要件について、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・米国及び韓国に対し、北朝鮮との首脳会談で日本人の拉致問題を取り上げるよう要請した意義について、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・日米首脳会談で合意した二国間の新しい通商協議「F F R（自由で公正かつ相互的な貿易取引のための協議）」の目的について、茂木国務大臣に伺いたい。

杉本和巳君（維新）

- ・日米首脳会談において、ポンペオ米 C I A 長官と金正恩朝鮮労働党委員長との会談結果の報告を受け、どのような認識を持っておく必要があるか、また、米国が発動を決めた鉄鋼・アルミニウムの輸入制限に関する米国との交渉に当たり、W T O に提訴する準備を指示する必要があると考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。